

## 平成28年度ESD活動支援センター事業計画

### 内容

#### 前書き

1. 相談窓口設置
2. ESD活動支援企画運営委員会
3. 地方センター設置準備のための意見交換会
4. 情報収集・発信
  - (1) パンフレット
  - (2) ウェブサイト
  - (3) 若者世代による情報発信
5. ESD推進ネットワーク構築
  - (1) オープニング式典
  - (2) 全国フォーラム
  - (3) 地域ESD拠点の形成支援
6. ネットワーク形成「可視化」
7. アニュアルレポート

## 前書き

ESD活動支援センターは、持続可能な社会の実現に向け、ESDに関わるマルチステークホルダーが、地域での取組を核としつつ、様々なレベルで分野横断的に協働・連携してESDを推進するための全国的なハブ機能の役割を担うべく、諸事業を行う。

平成27年度は、以下の重点で業務を行った。

平成27年度（2015年度）

平成28年度4月の開設のための諸準備を行う。

平成28年度は、以下のような業務の重点をもとに、事業を行う予定である。

平成28年度（2016年度）

ESD推進ネットワークの形成に着手する。そのために、ネットワークの方向性についての議論を行い、ESD関係者による第1回の「ESD推進ネットワーク全国フォーラム」を開催する。地方ESD活動支援センター設置準備のための支援を行いつつ、特に全国を対象とする団体・団体組織との関係構築に努め、その可視化のためのツールを作成する。

## 1. 相談窓口設置

ESD活動実践者・実践団体等の、訪問、電話、メールでの相談や支援の要請に対し、対応する。ウェブサイトにも問い合わせ書式を用意する。

必要に応じて地方環境パートナーシップオフィス（EPO）と連携する。

月曜日から金曜日の10時から18時までを相談・支援の窓口として開設する。

（土・日・祝日、12月29日から1月3日は閉館）

## 2. ESD活動支援企画運営委員会

学識経験者、自治体、NGO／NPO、企業、教育機関等のESD関係者15名程度からなるESD活動支援企画運営委員会の事務局を務める。

委員会では、ESD推進ネットワーク全体の活動の基本的方向を議論するとともに、ESD活動支援センターの当該年度の事業計画及び事業報告案、翌年度の事業計画案等について、指導・助言を行う。

事業初年度であること等の特殊性にかんがみ、今年度は、委員会を3回程度開催する。

### 開催予定概要

第1回 2016年5月23日（月）

会場：環境省第2・第3会議室

#### 議題案

1. 委員長の選任、副委員長の指名
2. ESD推進ネットワークの方向性について
3. 平成27年度ESD活動支援センター事業報告
4. 平成28年度ESD活動支援センター事業計画
5. その他

第2回 2016年6月下旬～8月上旬

会場：環境省会議室（予定）

#### 議題案

1. ESD推進ネットワークの方向性について
2. 全国フォーラムについて

3. 若者世代による情報発信について
4. その他

第3回 2016年12月～2017年2月

会場：環境省会議室（予定）

議題案

1. ESD活動推進ネットワークの方向性
2. 平成28年度ESD活動支援センター事業報告（案）
3. 平成29年度ESD活動支援センター事業計画（案）
4. その他

### 3. 地方センター設置準備のための意見交換会

平成29年度に見込まれる地方ESD活動支援センター（地方センター）の設置に向けて、ESD活動支援センターと地方センターの役割分担や連携手法等について、全国8か所のEPO代表者の出席による意見交換会を開催する。

本意見交換会の議論を踏まえて、『ESD活動支援センター（全国・地方）連携プレーマニュアル』（仮称）を作成し、関係者間で電子ファイルを共有する。

第1回 2016年6月中旬～下旬

（注）4月21日開催予定の第1回意見交換会が平成28年熊本地震の影響で延期となったため、6月に開催予定。

議題案

1. ESD推進ネットワークの方向性
2. ESD活動支援センター主要事業におけるEPOとの連携
3. その他

第2回 2016年11月25日（金）（全国フォーラム前日）

議題案

1. ESD推進ネットワークの方向性（特に全国フォーラムとの関係において）
2. 活動支援センター主要事業におけるEPOとの連携（年度中間振り返り）
3. その他

第3回 2017年1月～2月頃

#### 議題案

1. ESD推進ネットワークの方向性（特に地方センター設置後の動きについて）
2. 次年度ESD活動支援センター主要事業における地方センターとの連携
3. その他

#### 4. 情報収集・発信

##### (1) パンフレット制作

ESD活動支援センターロゴの決定にともない、平成27年度パンフレットを必要に応じて増刷する。

また、ESD活動実践者がESDを推進するために役立つパンフレットを新たに作成し、EPO、地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）を通じてESD活動実践者に配布するとともに、直接、全国の主要なステークホルダーに送付する。

仕様：A4判、三つ折り、カラー

部数：6,000部

送付先：EPO、GEOCおよび全国の主要なステークホルダーに配布

##### (2) ウェブサイト

平成27年度に情報設計等を行い、立ち上げ準備を行ったウェブサイトを、ESD活動支援センター開設にあわせて公開し、運用する。

ウェブサイトは、情報収集と発信の機能を活用して、主要なステークホルダーとの協力を得て運用する。

以下のメニューを設け、順次情報を更新・拡充する。

- ・活動支援センターについて
- ・新着情報
- ・公募情報（助成金・補助金、アワード・表彰、研修・交流）
- ・教材・資料
- ・海外の動き
- ・若者世代による情報発信(仮)（後述）

##### (3) 若者世代による情報発信

ESDの活動に若者の参加をうながし、若者世代のESDリーダーを育成するために、ユース（年齢18歳から35歳までの若者を対象（社会人を想定））が自分

の地域におけるESDの取り組みに触れ、自らの視点で地域の課題や課題を解決するためのESDの実践事例をヒアリングし、ESD活動支援センターのウェブサイトで報告する仕組みを構築する。

ユースは、全国8ブロックごとに選び、研修（後述）を受けたのちに活動してもらうこととする。

人数：全国8ブロックから1～2名、合計10名程度（予定）

スケジュール：委嘱 10月

研修 11月

メンバー発表 11月26日の全国フォーラム（仮称）

報告開始 12月

若者世代による情報発信（仮称）研修概要

日時： 11月25日（金）13:00～15:00

会場： GEOCセミナースペース

内容：

- ・ユース自己紹介
- ・ESDについて（講師：ESD活動支援センター）
- ・ESD推進ネットワークとESD活動支援センター（全国・地方）について（講師：ESD活動支援センター）
- ・各地域のESDの実情について（講師：各EPO担当者）

## 5. ESD推進ネットワーク構築

### （1）オープニング式典

ESD活動支援センターの開設を広く告知する場を設け、関係者に対して今後の協力・参画を呼びかけることを目的に行う。

ESD活動支援センター設置に関わった方をはじめとするESD関係者にご参集いただく。

日時： 5月26日（木）18:00～20:00

会場： GEOCセミナースペース

内容： 開会あいさつ（ESD活動支援センター、文部科学省、環境省）  
来賓ごあいさつ

乾杯  
歓談  
閉会挨拶

\* 会費制で行う。

## (2) ESD推進ネットワーク全国フォーラム

ESD推進ネットワーク全国フォーラム、(以下「全国フォーラム」)は、原則的に毎年1回、多様な主体が連携・協働していくために、ネットワークの主たるステークホルダーが一堂に集い、ネットワーク形成の状況を共有するとともに、ネットワークが成長するための機会として開催する。

初回となる今年度の全国フォーラムは、全国フォーラムの在り方をふくめて、ネットワークの形成のための議論を、ESDの推進に意欲のある組織・代表とともに行うことを主たる狙いとする。

開催の案内・参加者の募集を、ESD活動支援センターウェブサイト上にて行うほか、ESD関係者にポスターを送付して参加者を募る。

### 全国フォーラム概要

主催：文科省、環境省、ESD活動支援センター

後援：(要検討)

日時： 2016年11月26日(土) 10:00~17:30

会場： オリンピック記念青少年総合センター国際会議場

参加者： ESD推進とのためのネットワーク形成に意欲のある組織・団体の代表 (120名程度)

内容(案)：

- ・ 開会あいさつ
- ・ ESD活動支援センターの活動紹介
- ・ ESD推進ネットワークの方向性
- ・ 若者世代情報発信者の紹介
- ・ ネットワーク形成のための議論：グループ別実践共有および意見交換を含む
- ・ ESD先進事例に学ぶ
  - 「国際ボランティア年から『いたばし未来白書』までの道」(仮)
  - NPO法人ボランティア・市民学習推進センターいたばし
- ・ 関連アワード紹介
- ・ 次年度 ホストシティ宣言(短い発表)
- ・ 各種案内、参加呼びかけ、等
- ・ 閉会挨拶

- \*会場には展示交流スペースを設置。
- \*終了後会費制により懇親会を実施することを検討。

### (3) 地域ESD拠点の形成支援

#### 共催・後援

全国各地で開催されるESD関連催事について、共催または後援させていただき、共催等の催事について出席しESD活動支援センターおよびネットワークの周知に努める。

#### 講師派遣

ネットワーク形成に資するためのセミナー、集会等に、ESD活動支援企画運営委員会、ESD円卓会議委員等の協力を得て、それら委員に講師として現地で講演してもらおう。講師には、当該地域のネットワークの形成状況等について、報告書を作成いただき、あわせて助言をいただく。

## 6. ESD推進ネットワーク形成に係る可視化ツール

平成28年度から平成31年度までのESD推進ネットワークの形成を「可視化」するための参加型ツール（以下、「可視化ツール」）を作成し、運用する。

平成28年度は、ネットワーク可視化タスクフォース（以下「可視化TF」）を立ち上げ、全国レベルのネットワークのための可視化ツールを作成する。

そのために可視化タスクフォースを立ち上げ、若干名の検討委員を委嘱し、全国レベルのネットワーク可視化ツールおよび「活用ガイド」を作成する。

## 7. アニュアルレポート

ESD活動支援センターの平成28年度の活動をまとめた年次報告書（アニュアルレポート）を作成し（3,000部）、ESD推進ネットワークの形成に資するために配布する。



<参考>

平成 28 年度(2016 年度) E S D 活動支援センター主要事業一覧

2016 年 5 月現在

	会議等	その他
2016 年 4 月	22 日 センター開設報道発表 (文部科学省・環境省)	● 22 日 ウェブサイト公開
5 月	23 日 第一回 E S D 活動支援企画運営委員会 (於：環境省) 26 日 オープニング・イベント (於：G E O C)	
6 月	● 地方センター設置準備のための意見交換会 ● 第二回委員会：6～8 月 ● 可視化タスクフォース ( T F ) 第 1 回検討会 (6～7 月)	
7 月		● 「可視化」タスクフォース ( T F ) 始動予定 (6 月～8 月)
8 月	● 可視化 T F 第 2 回検討会 (8～10 月)	● 平成 28 年度パンフレット完成予 定
9 月		
10 月		● 若者世代発信者 (ユース：仮) 委 嘱予定
11 月	25 日午後 ユース研修 25 日午後 第 2 回地方センター設置準備のための 意見交換会 26 日終日 全国フォーラム (会場：オリンピック記念青少年総合センター)	
12 月	● 可視化 T F 第 3 回検討会 (12～2 月) ● 第三回 E S D 活動支援企画運営委員会 (12 月～2 月)	● 若者世代によるウェブ発信開始
2017 年 1 月	● 第 3 回地方センター設置準備のための意見交 換会 (1 月～2 月)	
2 月		● 可視化ツール作成・データ入力 (2 月～3 月)
3 月		● 可視化ツール活用ガイド作成 ● E S D 活動支援センター (全国・ 地方) 連携マニュアル (仮称) ● アニュアルレポート完成・送付

